

# 中国語における敬語の表現

山 崎 淑 子\*

## Polite expressions in Chinese

Yoshiko YAMAZAKI

In Japanese, there are many honorific and polite expressions which soften and add gentility to the language. However, in comparison, the Chinese language does not have so many ways of expressing politeness. This can be attributed to the cultural environments in which the two languages have developed. In the following report a number of useful and easy to remember Chinese honorific expressions are to be taken, which if used, will greatly aid the development of a smoother and more refined conversation style.

はじめに：

日本と中国は外交回復に伴い、近年、文化、技術、経済など諸分野において、大きな交流ぶりを見せています。年間、仕事及び観光などで中国を訪れる日本人は数え切れないくらいです。両国人民はこうした交流、交際を通じ、友情を深め、親密な関係を築きました。そこで本論文で、中国人との付き合いでどのようなことに気を付けたらよろしいですか、とくに中国語の慣用的な敬語表現としてはどんなのがありますか、これを中心にして論述していきたいと思えます。

中国語の敬語表現の特色：

日中両国は文化の源は同じであると言われて久しく、敬語に対する発想、認識、作法においてもヨーロッパ圏と比べますと一致するところが多いと思えます。しかし、中国語の敬語の表現の仕方は日本語のそれに比べて大きな差異があります。まず、中国語には日本語に揃わっている敬語体系はありません。日本語には尊敬語（敬いの対象となる相手、相手の所有物、所属を高める表現）と謙讓語（話し手自身、身内の者、所属をへり下って言う表現）と丁寧語（聞き手に対する敬意と話し手自身の品位を表す美化語）の三種類に分けられていますが中国語の

---

\* 事務局

敬語にはこう言った分類は見当たらないのです。即ち、日本語の「～ます」、「～です」、「～れる」、「～られる」、「お(ご)～なる」、敬語動詞などのような体系は中国語にはありません。「ない・ありません・ごさいません」は中国語ではいずれも「没有」としか表現の仕様がな<sup>méiyǒu</sup>いのです。

次に日本語の文法的な敬語表現と比べてみますと、中国語の敬語は語彙的な表現が多いのです。例えば、「お訪ね致します」は「拜访」と言い、「ぜひご来店下さい」は「敬请光临」と「拜」、「敬请」と言った類です。次に中国語の敬語表現は、地位の上下関係の区分けに基づいている日本語の敬語意識に対し、聞き手に対して敬意、親しみを表すもので、親疎を尺度とするものが多く見られます。中国の旧社会に多用されていた尊敬語、謙讓語の敬語語彙は時代と社会とともに変遷し、簡素化され、消失しつつあります。例を挙げますと、「宝眷」(ご家族)、「令尊」(お父(母)上)、「高見」(ご意見)、「雅意」(お考え)、「贵体」(お体)、「敝人」(私)、「愚兄」(お兄さん)、「贱内」(家内)、「私見」(私の意見)、「祈求」(お願いする)、「敬仰」(敬慕する)、「奉访」(お訪ねする)、「奉陪」(お供致します)、「台鉴」(ご覧になる)、「赏收」(お取め下さい)、「借光」(失礼致します)、「不敢当」(恐縮です)、「托福」(おかげさまで)などのこれらの・の付いている敬語語彙は台湾、香港など年配者のなかでまだたまに見られるほか、現代中国語では殆ど時代に適合しないものとされ、使われなくなり、新しい言葉で取り替えられました。中国語の敬語は相手に対する心配りを出発点とし、和やかな人間関係づくり、対人関係を円滑にする表現の習慣づけのものであります。以下に挨拶表現と呼称表現及び丁寧な言い回しの三つに分けて、中国語の敬語の表現を紹介します。

#### 一、挨拶表現：

- 1, 「你好！」<sup>nǐ hǎo</sup>：初対面或いは知人同志が会ったときは使われる挨拶用語です。中国人は朝昼晩を問わず、人に会ったときには気楽にこれを使い、わりに使いやすいことばです。ここの「你」は「あなた」という意味で、「好」は「元気です」の意味です。「(あなた)お元気ですか」「こんにちは」にあたりますので、たいへん優しい感じの言葉です。発音のほうも「ニーハオ」と抑揚がありますので、美しく響きます。また、「你」より「您」のほうがよく使われ「您好！」<sup>nín hǎo</sup>と言ひ、年配、上司、先生に対する丁寧な表現です。相手は複数の場合はいずれも「你们好」<sup>nǐmen hǎo</sup>と言ひ、「みなさん、こんにちは！」の意味です。さらに、久しぶりに知人、友人に出会ったときには「您好吗！」<sup>nín hǎo ma</sup>と疑問詞「吗」<sup>ma</sup>を付けて「相変わらずお元気ですか」という挨拶表現になり、親しい間柄の表現で、二人のプライベートな話が続けていく先頭語の存在で

す。答えのほうは「谢谢，很好！」と言い、「ありがとう、元気です」「おかげさまで元気です」の意味です。<sup>xièxiè hěnhǎo</sup>「你好！」或いは「您好！」は使われる頻度の高い挨拶表現ですので、非常に雰囲気の良い言葉です。いつでもどこでも会ったら、進んで「ニーハオ」と挨拶しましょう。

- 2, 「谢谢！」：<sup>xièxiè</sup> 感謝するときに使われる表現ですが、人にものをもらったときや、人がなにかしてくださったときや、また人になにか教えてもらっているときのお礼を言うために使う挨拶言葉です。日本語の「ありがとうございます」、「すみませんでした」などに当てはまります。「シェシェ」と発音しますので、前の「シェ」の発音は強くて、後の「シェ」は軽く後に付けて発音しますので、非常に美しく聞こえます。同じ意味の表現は「谢谢你了！」（ありがとうございました）、<sup>xièxiè nǐle</sup>「太谢谢你了！」（ほんとうにありがとうございました。）というのがあり、よく使われる言葉です。答えとしては「不用谢」<sup>bùyòngxiè</sup>・不客气」と言い、「いえ、いえ」、「どういたしまして」、「おれいにおよびません）<sup>bú kè qì</sup> という意味となります。

- 3, 「再见！」：<sup>zàijiàn</sup> 人と別れる時の表現です。「ザイゼン」と言い、「さようなら」、「またあいましょう」という意味です。中国人は人に会ったときには握手する習慣がありますが、「分手」するときにはこれを使います。夜、別れるときの「グットナイト」という意味もありますので、「再」は「また」のことで、「见」は「あいます」の意味ですので、ほほ笑んでこれを言っているあなたは相手に写ります。他に、同じ意味の表現は「您慢走」、「您走好」「お気を付けて」と、お客さんをお見送りする時の言い方で、「我走了」「失礼いたします」とおいとます時の表現などがあります。なお、「明天见！」「またあいましょう」と、「回头见！」「のちほどまた」とあらたまった言い方もあります。

以上は中国語のなかで最もよく使われる挨拶用語です。ほかに、「初次见面，请多关照」（はじめまして どうぞよろしく）とか、「欢迎您！」（ようこそいらっしゃいました）、「见到您，我很高兴」（お目にかかれましてたいへん嬉しいです）などがありますが、総じて言えば、中国語には以上の三つの常用挨拶用語のほかに、日本語ほど慣用的な挨拶表現はそう多くはないのです。大分前に中国人同志は会ったときに「您吃饭了吗？」と（お食事済まれましたか）と、お互いに挨拶で交すことがありましたが、飽食の現代にはあまり使われ

なくなりました。なお、「您 上 哪 儿 去！」 「どちらへおいでですか」もよく使われましたが、都会では殆ど使われなくなりました。

ついでに発音の方について触れてみたいと思いますが、言葉は声の調子、抑揚、テンポの速さなども感じのよい話し方のポイントで、敬語の一環に帰します。中国語の場合は漢字は「一字一音一義」で、その発音は日本人から見ると、不思議なほど口の開け具合は大きいのです。ローマ字で一つ一つの漢字の発音を表します、一つの音節内の各音素をはっきりと区別して、発音するのが原則で、以上のように「你好!」、「谢谢!」、「再见!」などを見ますと、いずれもローマ字の子音と母音の組み合わせで発音されるのです。母音の上に記されている「一、/、V、\」は中国語では「四声」と言って、抑揚頓挫を表し、発音され、中国語を美しく響くようにしています。「四声」とは四つの声調のことで、中国語の勉強にたいへん重要な役割を果たしています。正しい四声の発音は正確に意味伝達するのに必要ですし、丁寧な感じを与えます。

「ma」を例に取って、説明しましょう。第一声は「mā」は高くフラットした調子で母音の上に「一」と表わされます。「妈」という漢字を書いて、「おかあさん」の意味です。第二声の「má」は「エッ!」と驚くときの調子で「/」と調子が揚がります。「麻」と書いて、「あさ」のことです。第三声「mǎ」は「V」と聞き返す調子で抑えて揚げますが、「馬」と書いて「うま」のことです。第四声「mà」は鳥が「かーかー」と鳴く調子で「\」と急にさがります。「罵」と書いて、「ののしる」の意味です。この四つの声調のほかにもう一つ軽声があります。即ち、母音の上に、なにも記されずに、軽く前の発音に続いて発音します。例えば「谢谢」のあとの「xie」はこれに当たります。「ma」は「妈」と書いて、疑問する接尾語です。日本語の「～か」、「～かね」に当たります。以上でお分かりのように、同じ発音でアクセントが違くと、意味が完全に違いますので、正しく意味を伝えるために、正確な発音がぜひ必要です。敬語の一環として取り上げました。

## 二、呼び掛けの敬語表現：

中国語では対人称呼即ち敬いの相手、或いは相手の所有物、所属に対し、話題にする時に、人称代名詞を好んで使って、敬意を表す傾向があります。ここでの人称代名詞は、第一人称の「我」と第二人称の「您」或いは「你」と第三人称の敬語詞「～位」を指します。言い換えれば、「私」、「あなた」<sup>nín</sup>、「その人」<sup>nǐ</sup>などの主語を言いたがらない日本語と比べますと、中国語はこういった主語を相手にはつきりと言います。これをもって丁寧さと丁寧さを表します。日本語の尊敬語の表現方法の「～ます」、「～です」、「～れる」、「～られる」、「お(ご)～になる」及び多くの敬語動詞などに関する丁寧な表現は、中国語の中では殆ど場合は「您」と「你」という第二人称代名詞で置き換えられます。自分のことに関して話す場合は冒頭に「我」を使いたがります。このような表現は使いやすいですし、不思議に敬意の度合いもかなりあります。次

の例文を見ていただきます：

- (1) 您 贵姓！ / お名前は なんとおっしゃいますか。
- (2) 您 累了吧！ / お疲れになったでしょう。
- (3) 您 里边坐。 / どうぞ 中のほうへ お坐りください。
- (4) 您的 信我收到了。 / お手紙は お受け取りしました。
- (5) 您 有什么事吗？ / なにか ご用ですか。
- (6) 您好！欢迎您到中国来。 / こんにちは 中国へようこそいらっしゃいました。
- (7) 您说的对。 / おっしゃるとおりです。
- (8) 您多吃点儿吧！ / もっと お召しあがりください。
- (9) 请写上您的名字和地址。 / どうぞ お名前とご住所をお書きください。
- (10) 您的孩子今年多大了？ / お子さまは 今年 お幾つですか。
- (11) 您多大岁数了？ / お年は お幾つですか。
- (12) 您要点儿什么？ / なにか お持ちいたしましょうか。
- (13) 你回家的时候，把这个带去。 / 帰られるとき、これを持って行ってください。
- (14) 你明天在家吗？ / あしたは 家にいらっしゃいますか。

以上の文をくらべますと、中国語ではみんな「您」と「你」を使い、相手に対し、丁寧・敬語を表しています。日本語は相応の「あなた」を省略しています。たとえ、相手の名前、役職を知っていても、よくそのあとにまた「您」、「你」を付けて丁寧な気持ちを表します。例えば：

- (15) 我相信医生您的话。 / (お医者さんに) 先生のお話を信じます。
- (16) 田中先生，您的中国话说的很不错。 / 田中先生は中国語はお上手ですね。
- (17) 小王，你来点吧！ / 王さんが 注文しましょう。
- (18) 张经理，您参加今天下午的会议吗？ / 張社長，今日の午後の会議に参加なさいますか。

ほかに、相手の所持物と所属を表すときも、この「您」、「您的」を使うといいです。「お電話」「您的电话」、「お鞆」「您的包」、「お宅」<sup>nin</sup>「您家」<sup>ninde</sup>、「奥様」「您夫人」、「お子さん」「您儿子」、「ご意見」「您的意见」、「ご講義」「您的讲义」などです。

相手が複数の場合は「～们」という言葉を付け加えて、「你 们」と言い、さらに丁寧な言い

方には「各位」、「大家」を使います。例えば：

- (19) <sup>gewèi</sup> 你们都是说日语吗？ / みなさんはみんな日本語でしゃべられるの  
 ですか。
- (20) 各位的钥匙由我们服务台保管。 / 皆様の鍵はこちらフロント  
 でお預かり致します。
- (21) 大家先吃饭吧！ / みなさん、さきに食事をしましょう。

以上は相手のことを表す時の丁寧な表現を取り上げました。自分のことを表す時は第一人称代名詞「我」を使いますが、謙讓語ではないですけれども、主語「我」を付けることによって丁寧さと丁寧さが伝わります。相手が複数の場合は「我们」と言って、日本語の「私」、「私ども」に当たります。次の例を見ていただきます：

- (a) 我叫山田一郎，我从日本来。 / 私は山田一郎と言います，日本から  
 参りました。
- (b) 我不客气了。 / では，いただきます。
- (c) 我想听听您的意见。 / ご意見をお聞かせ願います。
- (d) 我想打听一下…… / ちょっとお伺いしたいのですが……
- (e) 我在候车室等你。 / 駅の待合室でお待ちしております。
- (f) 我先走了。 / おさきに失礼します。
- (g) 我很高兴见到您。 / お目にかかれましてたいへん嬉しいです。
- (h) 我来介绍一下。 / ご紹介します。
- (i) 我吃饱了。 / ごちそうさまでした。
- (j) 我去了。 / 行ってきます。
- (k) 我回来了。 / ただいま。
- (l) 我们公司在大阪有一个分公司。 / 本会社は大阪に子会社が  
 あります。
- (m) 我们等待着你们的到来。 / 皆様のご到着をお待ちしています。

これらの文には、「我们」、「我」などの言葉を欠けてはいけません、失礼な言い方になりますし、省略しうるものではないのです。最後に第三者のことを丁寧に表す時には、中国語では「～位」という敬語詞を使います。「这位」(このかた・こちら)、「那位」(そのかた・そちら)、「哪位」(どちらさま)と言ひ、複数の場合には「那几位」(そちらのかたがた)「哪几位？」(どちらのかたがた)と言ひます。「位」は敬意を含む量詞で、人だけに使ひます

・ 次の文を見てみましょう：

- 1, 这位是池田先生。 / こちらは池田先生でいらっしゃいます。  
 2, 那位是谁? / そちらのかたはどなたさまですか。  
 3, 哪位是新来的中文老师。 / どちらが新しく見えた中国語の先生  
 ですか。  
 4, 这几位也是你们一起的吗! / こちらの方々もご一緒でしょう  
 か。  
 5, 我家来了几位客人。 / 家に何人のお客さんが来ました。  
 6, 有几位? / 何名さまですか。

「位」は相手に丁寧に話かける時にも使われます。  
 wèi

- 7, 你们一共有几位? / 皆様は全部で何名さまですか。  
 8, 二位, 要点什么? / お二人はなにをお召し上がりになりますか。  
 9, 这位先生, 您在找什么? / こちらのかたはなにをおさがしですか。  
 10, 那位同志, 这儿施工, 请从那边走。 / そちらのかた, ここは工事中ですので  
 そちらから回っていただけますか。

「他(她)・他们」「かれ(かのじょ)・かれら」などの第三人称代名詞は公的な場合はあまり使いません。以上のように、中国語は日本語とくらべると人称代名詞を積極的に使うことを好みます、特に、公的な場合出会ったら、主語をはっきりということによって、周りに丁寧感を持たせませすし、好感を抱かせます。

次に、呼び掛けの丁寧表現の第二の特徴は相手の名前、職業を知っている場合の独特な言い方です。まず、相手の名前・職業を知っている場合ですが、日本語の「～さん」に当たる表現ですと、中国語は表現はいくつもあります。年若い人を呼び掛けるときは「小～」を名前の前に付け、親密な呼び掛けになります。「小李」、「小张」、「小刘」などはそうです。親しい年寄りの方には「老～」を付けて、広く使われています。「老李」、「老张」、「老刘」と言います。以上はいずれも「李さん」、「張さん」、「劉さん」という意味です。まだそんなに親しくなく、かつ公衆的な場合には「～同志」と「同志」を使う場合は多いです。「李同志」、「张同志」、「刘同志」はそうです。なお、大都会では或いは外国関係、外人客にたいしては、現代はよく身分の高そうな年配男性には「～先生」を使います。また未婚、或いは既婚のやや若い女性、特にサービス分野の女性には「～小姐」を使うのが流行っています。たとえば「田中先生」(田中さん)、「琼斯先生」(ジョンソンさん)、「张志明先生」(張志明さん)と女性の「陈小姐」(陳さん)、「周小姐」(周さん)、「李小姐」(李さん)と言った類です。相手の名前を知らない場合に

呼び掛ける時は、「先生」、「小姐」、「同志」と言います。次の例を見てみましょう：  
xiānsheng xiǎojiě tóngzhì

- (1) 先生, 您把照相机忘了。 / 先生, カメラをお忘れになりました。  
 (2) 小姐, 给我们来两个炒菜吧! / (女性に) すみません, 炒め物二つ下さい。  
 (3) 同志, 去王府井怎么走? / (道端で) (すみません) この方、王府井へ行くにはどう行ったらいいですか。  
 (4) 同志, 我要买一张地图。 / すみません, 地図一枚ください。

「同志」はだれかに話掛ける時には男女を問わずよく使われます。「先生」、「小姐」が使いにくい時には「同志」を使った方がいいのです。ほかに、子供に呼び掛ける時は「小朋友 (こどもさん) と言います。逆に、子供が大人を呼び掛ける時にはよく、「おじさん」、「おばさん」

(叔叔)、(阿姨) と言い、だいが年ごろの方には「おじいちゃん」、「おばあちゃん」(爷爷) (奶奶) と親族名称を援用し、親しさと敬意を表します。

職業、職名に関する敬称ですが、工場では、年配の年数のたっているかたには、「～师傅」と言い、「周师傅」(周さん) と言ひ、高齢な功労者には「張公」、「張老」と言ひます。トップには「張经理」(張社長)、恩師には「張老师」(張先生)、大学の教授は「張教授」、お医者さんには、「張大夫」、代議士には「张议员」と言ひます。時々、職名自身が敬称になることもあります。たとえば、「部長」(部長)、「老师」(先生)「教授」(教授)、「大夫」(お医者さん) などです。

職業名のあとに「同志」を付けて言うのも丁寧な呼び掛けになります。「邮递员同志」(郵便屋さん)、「司机同志」(運転手さん)、「售票员同志」(車掌さん)、「警察同志」(お回りさん)、「售货员同志」(店員さん)、「服务员同志」(ボーイ(ウェイト)さん)、列車などの「列车员同志」、散髪屋の「理发员同志」などがあります。なお、大工さんのことは「木匠师傅」、水道屋さんは「水道管师傅」ガラス屋さんは「玻璃师傅」、年配の技能者には「老师傅」という敬称を使ひます。そして、店屋の主人には「老板」と言ひ、女主人には「老板娘」と言ひます。

このように、「～さん」と「～さま」に当たる表現は中国語には色々ありますが、状況を見分けて呼ぶといいです。



三、丁寧な言い回し：

次には中国語の敬語の常用の言い回しをいくつか紹介します。

1, 「请~」

「请」は「qing」<sup>qǐng</sup>と第三声で下げて揚げる調子で発音しますが、文頭にあつて、相手をお願いする時、命令を出す時、物を尋ねるときに使う婉曲な敬語詞です。「您」、「你」と呼応して使うこともあります。「どうぞ」、「どうぞ・・・てください」、「・・・てもらいます」、「・・・いただきます」などのように意味も広いので、使いよい言葉です。たとえば：

- |               |                          |
|---------------|--------------------------|
| (1) 请坐。       | ／どうぞ お坐りください。            |
| (2) 请喝茶。      | ／どうぞ お茶をお飲みください。         |
| (3) 请问。       | ／ちょっと おたずねしますが。          |
| (4) 请(您)收下。   | ／どうぞ お収めください。            |
| (5) 请把窗户关上。   | ／どうぞ まどを閉めてください。         |
| (6) 请务必出席。    | ／どうぞ ご出席ねがいます。           |
| (7) 请再慢点儿说。   | ／もうすこし ごゆっくり 話してもらえませんか。 |
| (8) 请给我买一合烟。  | ／タバコ一つ買ってきてください。         |
| (9) 我想请教一个问题。 | ／一つ教えていただきたいのですが         |
| (10) 请大家看十五页。 | ／みなさん、十五ページを見てください。      |

この場合の「请」は、よく代名詞「您」、「大家」といっしょに使われます。上の(4)、(10)がそうです。また、最も敬語的な謙讓語「・・・させていただきます」もこの「请」を使います。往々に後に「让」、「允许」と呼応して使います。

- |                        |                               |
|------------------------|-------------------------------|
| (11) 请让我说两句。           | ／一言述べさせていただきます。               |
| (12) 请允许我介绍一下。         | ／ご紹介させていただきます。                |
| (13) 请允许我代表我们的部长向大家说明。 | ／部長を代表致しまして、みなさまに説明させていただきます。 |

「请」をつかうことによって唐突を避け、語気を和らげます。

2, 「・・・好吗」、「可以・・・吗」

「・・・好吗」<sup>hǎoma</sup>と「可以・・・吗」<sup>kěyǐ ma</sup>は「・・・よろしいですか」、「・・・してもよろしいですか」と相手に意見をたずね、許可を求める時の表現です。円滑な言い方ですので、会話の中ではよく使います。

- |                 |                     |
|-----------------|---------------------|
| (1) 我过去一下好吗？    | ／ちょっと通してもらえませんか。    |
| (2) 我借你的字典用用好吗？ | ／あなたの辞典を貸してもらえませんか。 |

- (3) 给我一杯咖啡好吗? / コーヒー一杯いただけませんか。  
 (4) 我的行李可以放在这儿吗。 / わたくしの荷物を置いてよろしいですか。  
 (5) 我可以坐在这儿吗? / ここにすわってもよろしいですか。  
 (6) 我可以抽烟吗? / タバコを吸ってもよろしいですか。  
 (7) 我可以走了吗? / もう 帰ってもよろしいですか。

3, 「……吧」と「……呢」使い方:

語氣助詞「吧」<sup>ba</sup>、「呢」<sup>ne</sup>は文末に付けて、話し手の語気をやわらげる働きをします。日本語の推定を表す「……でしょう」、希望・願望を表す「……しましょう」及び相手を勧誘する時の「……(し)ましょう」の意味となります。

- (1) 我来试试吧! / 私はちょっとやってみましょう (希望、願望)  
 (2) 我看这样吧! / こうしたらいかがでしょうか。 (勧誘)  
 (3) 我就不去了吧! / 私は行かないでおきましょう。 (希望)  
 (4) 你吃了饭再走吧! / 食事をしていきましょうよ (勧誘)  
 (5) 我们上海见吧! / 上海でお会いしましょう。 (勧誘)  
 (6) 你休息会儿吧! / ちょっと一服してください。 (勧誘)  
 (7) 有了啤酒、白酒就免了吧! / ビールがあればお酒は遠慮しましょう。  
 (希望)  
 (8) 小王明天会来吧! / 王さんは明日来られるでしょう。 (推定)  
 (9) 下雨了吧! / 雨がふっているでしょう。 (推定)  
 (10) 结账吧! / 勘定お願いします。 (希望)  
 (11) 您是新来的张老师吧! / 新しく見えた張先生ですね。 (推定)

なお、語氣助詞「呢」も文末に付いて、「……かね」、「……わよ」というような丁寧な語感を与え、柔らかい表現です。

- (12) 大家都在等着你呢! / みなさん、あなたを待っていますわよ。  
 (13) 你有什么办法呢? / あなたはどんな方法がありますかね。  
 (14) 这地图是最新版的呢! / この地図は新しく出版されたのですよ。

4, 動詞の重ね使い方と、「動詞+一+同じ動詞」の使い方、動詞の後に「……一下」:  
 動詞を重ねて使うと同一の動詞の間に「一」<sup>yī</sup>を使って及び動詞の後に「一下」<sup>yíxià</sup>を付けるのも丁寧な気配りの表現で、敬語の一種です。日本語の「ちょっと……」、「～てみる」ということで、語気を和らげます。

- (1) 我去去就来。 / ちょっと行ってきます。
- (2) 你吃吃看, 味道怎么样? / ちょっと味見してみてください。
- (3) 这是找钱, 您点点看。 / これは おつりです, どうぞ お確かめください。
- (4) 谢谢您的大力支持。 / 多大なご支援を感謝します。
- (5) 您休息休息吧! / ちょっと お休みになってください。
- (6) 您稍等一等。 / しばらく お待ちください。
- (7) 你明天陪一陪田中先生。 / あなたは あしたちょっと 田中先生をお供して  
ください。
- (8) 对不起, 打搅一下。 / すみません, ちょっとお邪魔します。
- (9) 我想拜见一下经理。 / ちょっと社長にお会いしてよろしいですか。
- (10) 我来介绍一下。 / ちょっと ご紹介いたします。

以上のように、単音の動詞は重ねて或いは「～一～」の言い方をしますが、双音節詞は「～一下」を使い、「ちょっと・・・てみる」の意味を表します。このような表現は中国語ではよく使われます。

#### 5, 固定した丁寧言葉の言い方:

ほかに、決まっている丁寧な言い方を取り上げますので、特別に覚えるとよいでしょう。

たとえば:

- (1) 拜托你了! / (なにか頼む時) お願いします。
- (2) 您辛苦了 / お疲れさまです。
- (3) 给您添麻烦了! / お手数をお掛けしました。お世話になりました。
- (4) 打搅您了! / お邪魔します (しました)。
- (5) 让您久等了! / お待たせしました。
- (6) 对不起! / すみません・ごめんなさい・申し分けございません。
- (7) 我先走了! / 先に失礼致します。
- (8) 我去了! / 行ってきます
- (9) 我回来了! / ただいま帰りました。
- (10) 我不客气了! / では いただきます。
- (11) 不用谢・不客气! / いやいや お礼に及びません。
- (12) 哪里, 哪里! / どういたしまして。
- (13) 您费心了! / ご心配をお掛けしました。
- (14) 向您祝贺!・祝贺您 / おめでとうございます。

おわりに：

以上、中国語の敬語の表現について説明しましたが、中国語の中でも「举案齐眉」（妻がお盆を眉と同じ高さに挙げ、夫に対する尊敬）、「蓬荜生辉」（人が家に来て、家も輝く、客、人の贈り物に対する敬語）などの敬語の表現が昔からあって、いまも使いますが、上述した敬語表現は簡易かつ実用的なものとして覚えるとやさしいものですし、スムーズに中国語人との会話を運ばせていくために使っていただきたいと思います。「您」、「请」、「位」、「谢谢」、「你好」などの言葉は大いに使いましょう。中国語では手紙、文章などに用いる丁寧表現はまだありますが、それらの表現は殆ど日本的な発想に沿って考えていくとよいと思います。美しい言葉をもって美しい心と態度とが相手に届くよう努めていくとよいと思います。

参 考 書 籍：

- 1, 中国文化基礎知識 中山時子鑑修 楊立明 郭春英 孟広学 著
- 2, 中国語の発音基礎 伊藤敬一 著
- 3, 敬 語 大石 初太郎
- 4, 現代中国語会話 金丸邦之 編著
- 5, 中 日 辞 典 小 学 館
- 6, あなたの敬 語 有吉光行 著
- 7, 中 文 II III 堀 黎美 魯 啓華 山崎淑子

(平成8年12月16日受理)